

国境の町「アランヤプラテート」

著者	植竹 立人
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	海外研究員レポート
ページ	1-3
発行年	2006-02
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00050067

2006年2月20日

植竹立人

国境の町「アランヤプラテート」

1月中旬、カンボジアと国境を接するサケーオ県アランヤプラテート郡（地図1）を視察した。当地は、タイから世界遺産「アンコール・ワット」へ陸路で出かける際の玄関口であるとともに、タイ-カンボジア間の国境貿易のルートでもあるため、入出国管理事務所や税関が備わっている。バンコクから鉄道も敷かれており、町の中心部までは列車で行くことができる。かつてはカンボジア難民の逃亡経路であったようだが、市街地には個人商店が多く、国境近辺は観光客が賑わう市場があり、どこか日本の田舎町のようなのんびりとした風情である。バンコクからアンコール・ワットへは1日で到着可能であるが、ゆっくりと旅を楽しみたい人々への需要に応えるため、リーズナブルな料金で宿泊できるホテルが数軒営業している。また、国境を隔てたカンボジア側のポイペットはカジノの町として有名で、タイ人の手頃な遊び場となっている。主要産業は農業、特にタピオカ、サトウキビの生産が盛んであり、道中広大な平野にそれらの畑が数多く見受けられた。織物工場もいくつかあるようだ。

カンボジアとの国境貿易について見てみると（表1）、カンボジアからの輸入は約5億8,700万バーツであり、主な輸入品のうち、鉄屑、紙屑、アルミニウム屑などの再利用資源の合計は約1億4,060万バーツとなり。中でも鉄屑は1億2,366万バーツで輸入シェア第1位（約21%）となっている。トラクターや地ならし機などの農耕・土木機械が約7,377万バーツ、食用淡水



（写真①）

手前の荷車は砂をタイ側に運ぶカンボジア人。後ろはカンボジアから戻るタイのトラック（帰路はカラであった）。

魚や生きた牛・水牛が約1,634万バーツであり輸入品目の上位を占める。

反対にカンボジアへの輸出は約94億270万バーツで、オートバイ約8億893万バーツが第1位である。その他の輸出品が70億バーツ超となっているが、日常の物資に乏しいカンボジア人が最も必要としている日用雑貨や食材などが含まれていると思料され、単価は低廉なものの相当量を買っているのではないだろうか。

昨年末には、カンボジア側も何箇所か視察をした。アランヤプラテートの反対側ポイペットを訪問した際には、1)カンボジアからタイへは、道路建築などで使用する砂をかなり輸出していること、2)ポイペットからは1日約3,000人のカンボジア人が日帰りでタイに出稼ぎや買い付けに出かけていること、などをヒアリングした。今回、早朝及び夕刻のラッシュ時を視察してみたが、荷車に砂の入った袋を乗せタイに持ち込む人を数多く見かけた(写真①)。しかし、しばらくゲート付近を観察していると、両国を往来するカンボジア人は少なく見ても方に近い数千人はいるのではないだろうか。延々と列が連なっていた(写真②、③)。

また、アランヤプラテートからカンボジア内陸方面に十数km入ったところには、カンボジアが広大な工業団地を建設する予定である。昨年末には、その建設現場も視察をした。繊維産業やバイク製造などを中心に輸出企業を150社ほど誘致する予定とのことであり、実現すればカンボジアに大きな経済効果をもたらすであろう。また、同工業団地の最北端においてタイとの国境ゲートを設置するため、稼動し始めれば両国間のアクセスは格段に向上する。現在のアランヤプラテートは非常にゆっくりと時間が流れる町であるが、国境経済圏構想を掲げるタイのビジネス拠点として非常に重要な位置付けにある町であろう。数年後、当地はどのように変貌しているのか興味深いものである。



(写真②) カンボジア側に延々と続くタイ入国者の列。



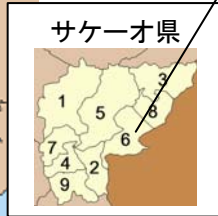
(写真③) 早朝、カラの荷車を曳きタイ側に入るカンボジア人が長蛇の列を作っていた。

以上

(表1) 2003年度(2002年10月~2003年9月)アランヤプラテート税関での輸出入品

	カンボジアからの輸入		カンボジアへの輸出	
	品目	金額(バーツ)	品目	金額(バーツ)
1	鉄屑	123,660,700	オートバイ	808,939,221
2	トラクター	57,553,825	セメント	373,928,354
3	地ならし機	16,218,197	非加鉛ベンジンNo.95	320,444,800
4	紙屑	13,404,730	化学肥料	212,119,800
5	塩漬け淡水魚	8,827,746	ハイスピードディーゼル	140,225,244
6	生きた牛や水牛	7,513,575	砂糖	132,993,011
7	アルミニウム屑	3,576,750	トラックのタイヤ	118,865,004
8	鉛	2,803,672	オートバイ部品	92,672,575
9	花の種子	1,250,239	ニット	68,892,699
10	乾燥とうがらし	530,000	サロン	55,371,479
11	その他	371,776,357	その他	7,077,250,096
合計		587,115,791		9,402,702,283

【出所】「タイ税関の役割」日本貿易振興機構(2004年3月)



6 アランヤプラテート郡
1910年発足。13村を有す。
・面積：821.3 km^2
・人口：約7万5千人